

助け合いの場 南大谷町内会だより

町田市
南大谷町内会
1,143世帯
発行責任者
和田 矩一

組織改編の班長会議を開催しました

11月16日に開催されました班長会議(出席：48班)においては、新住所に適應した町内会組織の改編による新班への移行につきご説明させていただきました。また併せて、本年度今後の行事予定をお知らせ致しました。(組織改編の概要については、全戸配布済みの12月1日付会員宛レターをご参照ください。)

新組織での運営は来年4月からとなりますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。(会長：和田)

2024年南大谷地域ケア会議＋防災教室報告

11月9日(土)10:00~12:00に晴天に恵まれ開催されました。多世代交流を目的とした防災教室も3年目を迎え新しく予約制ではなく当日に参加する体験を決めることとしました。参加者は94名(子ども50名・大人44名 内南大谷町内会子ども11名・大人15名 計26名)子どもも大人も参加者は放水体験の人気がありました。子どもは、防火衣を着ると消防車に乗ることが人気でした。



プラスチックによる環境破壊と健康危機！

11月30日町田市主催の講演会「プラスチックごみの現状と私達にできること」(講師：栗岡環境アドバイザー)に廃棄物減量等推進員として出席し、プラスチックによる甚大な環境破壊とその微粒子がもたらす健康危機を痛感しました。(以下ポイントのみ)

①プラスチックは、生産から処分迄にその製品の5倍のCO₂・メタンが発生し温室効果ガスの増大要因として、地球の三大危機(気候変動、生物多様性の喪失、土壌・水・空気の汚染)に直結している。

②近年、世界の研究者から5mm以下のマイクロ・ナノプラスチックの微粒子が、ペットボトル水等から人体の内臓や脳に蓄積され、健康上の危機(病気の誘発要因)が警告されている。

③危機対策が遅れている日本(欧米諸国では"使い捨てプラスチック"を禁止)だからこそ、今私達ができることを進めていきましょう。<例>・レジ袋を使わない。(ポリフレはCO₂の発生率が最も高い)・出来るだけポリ包装やプラ容器の商品を購入しない。・ペットボトルの常用は避ける。・極力プラ包装・容器のまま電子レンジにかけない。等 (資源部：小松)

年末パトロールのお知らせ

12月29日(日)19:00~20:00

年末パトロールを行います！

19時にさくら会館を出発し今回は2.3.4.5地区を20~30人でパトロールします。時間は1時間程度です。参加した子供にはお菓子をプレゼント！参加希望の方は班長・地区委員または、町内会のホームページからご連絡ください。

資源回収は毎週木曜日
ご協力をお願いします！

11月の実績 4,532k

(前年同月 5,892kg)

11月奨励金 27,192円

(前年同月 35,352円)

資源回収は年末年始の4日間(12/31~1/3)休業です



南大谷町内会ホームページ
<https://minamiooya.net>

